

HPLC-Chip/QTOF質量分析装置 〈アジレントテクノロジー社G6520型＋G4240型〉

【装置概要】

精密質量をベースにした構造解析や蛋白質、ペプチド、メタボライトの解析などが可能な高い分析性能を持ったQ-TOFシステムと、微小サンプルの高分離、高感度分析が可能なチップ方式のナノHPLCシステム(HPLC-Chip Cube)を組み合わせたLC-MS/MSシステムです。イオン源の交換により、エレクトロスプレー(ESI)での利用も可能です。オペレータによる依頼測定と、自己測定の種類の利用方法でご利用いただけます。(コラボレーション棟3階 312号室 設置機器)

【日時】 平成27年 5月27日(水)14:30～

【場所】 理学部コラボレーション棟2階、講習室

【内容】 ・装置の概要と利用方法について (14:30～15:30)
・ESI-MS自己測定希望者対象の実地講習 (15:30～17:00頃)

【講師】 機器管理責任者 (分析計測分野) 多田 宏子 教授
監 守 者 (分析計測分野) 塩川つぐみ 技術職員

【自己測定資格について】

・ESI-MSは修士学生以上とし、原則、修士学生は1研究室につき2名までとさせていただきます。(特別な事情がある場合はご相談下さい。) 自己測定には本講習会への参加を必須条件としていますので、自己測定をご希望の方は必ずご参加下さい。
・LC/MSについては博士課程(または同等の研究経験を有する者)以上とさせていただきます。実地講習などについてはご相談下さい。

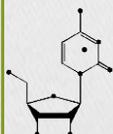
【申込方法】

下記まで、氏名、所属(指導教授)、身分(学年)、連絡先、及び実地講習希望の有無をご連絡下さい。実地講習は人数多数の場合、別日程に調整させて頂く場合がございますがご了承下さい。

(申込締切: 参加人数把握のため5月25日(月)までをお願いします。)

【申込先】

岡山大学 自然生命科学研究支援センター 分析計測分野
理学部コラボレーション棟2階204号室(職員室)
メールアドレス:kikibun@cc.okayama-u.ac.jp
本件担当: 塩川つぐみ(内線 8748)



E-mail



Web